

道には新しく

道には新しく砂利がしかれてみた
白く光つて月の光がつめたかつた
ためらふやうな私の心が
足の運びをおそくした

曲り角ではなほさらだつた
少し暗くなつたやうな窓からは
ランプにてらされた花だけが赤く見えた
私の影法師が壁にうつつた

つめたかつたお前の指先
やさしかつたお前の言葉
なんといふ恋しさだらう

空気が流れるやうに
誰も居ない室から かすかに
はげしい音楽が聞えてきた